

インターネットを通じた交流の大きな特徴であり、同好会の入会そのものに規約や条件が少ないことの気安さが、こうした自由な発想を引き出す土壌を形成し、純粹に盆栽を楽しもうという雰囲気が出てくるのかもしれない。

この入会条件の少なさや敷居の低さに関して、みさきさんとこはるさんの二人とも「私たちのサイトをご覧頂いて盆栽に興味を持ち、一緒に盆栽を楽しんでくれる方が少しでも増えてくれると嬉しいですから。

ミニサイズは、盆栽に興味を持ってもらう窓口としては最適ではないでしょうか。もちろん盆栽を実際に育てるのは簡単ではありませんし、維持管理の難しさはありますが、反面実生や挿し木で素材を作ったり安価素材を利用してできるお手軽さもあります。実際経験されると盆栽の面白さや魅力は分かると思うんですよ。だからできるだけ敷居を低く、難しい理屈などは抜きにして盆栽を楽しめる同好会であり、サイトにしたいと考えています」と語る。

手軽そうに見えて培養が非常に難しく、奥が深いのがミニ盆栽。そういった影の苦労を感じさせない楽しげな作品は「ミニ盆栽が、また盆栽そのものが好き」というごく純粹で素直な気持ちと、そのことを見ている方にも感じて頂きたいという作者の思いがダイレクトに伝わってくるようで、なんとも心地良い。



タイトル「島と海と盆栽」

出品者／B・B

もみじ 2.5cm

第2回Web展示会 2013年6月15日より公開

第2回展が開催!

超ミニ盆栽鉢同好会

第2回Web展示会 2013年
6月15日公開



<http://32bonsai.web.fc2.com/>

ここで紹介した超ミニ盆栽鉢同好会主催の「第2回Web展示会」が今年の6月15日より公開されます。

2回目も前回展と応募規約は同じですが、作者の意図を分かりやすくする目的でそれぞれの作品にタイトルを付けることが義務付けられたようで、1回目以上に力が入った投稿が期待できそうです。興味のある方は「超ミニ盆栽鉢同好会」のサイトをご覧ください。

作品の応募は会員に限定されていますが、会員は随時募集中とのことで、今からでも入会すれば作品出品もまだ間に合うようです。入会金なども必要なく入会資格も特別難しい規定はないようですから、入会希望の方も同サイトをご参照下さい。